各議員の発言持ち時間は、1人一律60分以内です。

会派代表質問

3ページ……田中 千福(県都クラブ)

4ページ……田中 勝博(一津会)、小林 貴虎(市民クラブ)

5ページ……加藤美江子(公明党議員団)、和田甲子雄(日本共産党津市議団)

6ページ……大野 寛 (津和会)

個人質問

6ページ……杉谷 育生 10ページ……八太 正年、川口 和雄

7ページ……岡村 武、西山 みえ 11ページ……青山 昇武、岩脇 圭一

8ページ……藤本 智子、平岡 益生 12ページ……豊田 光治、小菅 雅司

9ページ……長谷川幸子、辻 美津子 13ページ……倉田 寛次

会派の構成

県都クラブ……田中 千福、西山 みえ、岡 幸男、川崎 正次、田矢 修介、前田 勝彦、中村 勝春 市民クラブ……福田 慶一、小林 貴虎、山﨑 正行、倉田 寛次、川口 和雄、辻 美津子、村田 彰久

一 津 会……渡辺 晃一、岩脇 圭一、桂 三発、川瀬 利夫、岡本 知順、田中 勝博

津 和 会……伊藤 康雄、小菅 雅司、杉谷 育生、大野 寛、田村 宗博

日本共產党 計議団 ······長谷川幸子、藤本 智子、和田甲子雄、豊田 光治 公明党議員団 ·····・青山 昇武、加藤美江子、平岡 益生、横山 敦子

無 会 派……岡村 武、八太 正年



田中千福

県都クラブ

人・農地マスタープランの作成について

問 地域農業を活性化するには どうすればよいのか。地域資 を生かし、効率的かつ安定は、 を生かし、効率的かつ安定は、 農業経営を目指すためには 様々の ま自身が考えて行動し、地域の 農業を生かしなが中心となり が中心となり、 となり、それていると となり、 を発展させ、農業がまれていると まるも終ぎ実行に移しである。 となりの今後の方針は 答本市の農業の現状については、高齢化、耕作放棄地の増加等、全国的な状況と同様の問題を抱えている。

これらに対処するため、集落 営農組織の立ち上げや共同利用 機械の購入に対する助成、生産 条件が厳しい中山間地域等で農 業生産を継続する農業者に対す る交付金の交付、農業生産の基 盤強化対策として共同荒茶工場 施設や共同育苗施設の整備に対 する助成等、様々な対策を講じ てきた。

人・農地プランは、地域で農地の問題について話し合い、プランを実行していく仕組みであり、津市においても、計画作りを着実に進め、新規就農者や農地の出し手に対する支援措置を有効に活用しながら、人と農地の問題に的確に対応していく。

●その他の質疑・質問●

○公共財産(主に道路)の維持 管理状況と年間予算はいくらか ○管理状況を踏まえ今後職員の 減少に伴う対策として行政が行 う部分と地域に委ねる部分の区 分けが必要と思うが市の方針は ○消防団協力事業所表示制度の 取組み状況について伺う

○地震・風雨災害の際、孤立し かねない集落の把握とその対策 は出来ているのか など



▲人・農地プランの核となる集 落営農組織の機械格納庫施設